あすなろっこ

478号

令和２年８月３日発行
社会福祉法人岡山こども協会　あすなろ保育園
〒709-0802
岡山県赤磐市桜が丘西３-１４-１９
ＴＥＬ（０８６）９５５-５６６５

https://asunaro.okayamakodomokyoukai.jp　検索

ＨＰがリニューアルしています★
また、QRｺｰﾄﾞができました。
ご利用ください

NEW↓

7月の行事報告「七夕会」

梅雨の時期の七夕は毎年天気が今一つで「織り姫さまと彦星さま会えるかな…」とこどもたちに話しているように思います。今年もあいにくの雨模様でしたが、ペープサートを使って七夕の由来について話をし、次の日には笹を囃しました。

いろいろな願いの詰まった短冊や飾りが、天まで昇るのをしっかり見届けました。

各クラスでいろいろな星作りをしたよ☆

8月の予定

～８月３１日（月）　夏期保育
２１日（金）　避難訓練
２８日（金）　誕生会

✿９月の予定✿

４日（金）　避難訓練
８日（火）　そら組デイキャンプ
２５日（金）　誕生会

親子で作ろう♥美味しいおにぎり

『焼きおにぎり』

<材料>4個分

ご飯　400g

A
- かつお節　5g
- 濃口醤油　大さじ1
- いりごま　小さじ2

ごま油　適量

＜作り方＞

① ご飯にＡを混ぜ、おにぎりを握る。

② フライパンにごま油をひき、両面に焼き色がつくまで焼く。

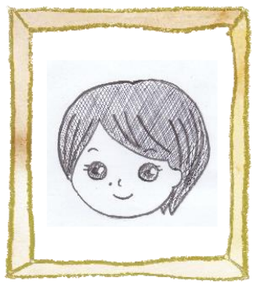
＊オーブントースターやオーブンで焼いてもいいです。

あすなろ美術館

～にじ組（どんぐりグループ）編～

重利（しげとし）　未佳（みか）さん
（渡部　加奈　作）

キャッチコピー
元気があればなんでもできる！元気がとりえです。



渡部（わたなべ）　加奈（かな）さん
（重利　未佳　作）

キャッチコピー
そうだ、山へ行こう。アウトドア大好きです。

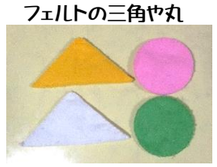
「遊び方は十人十色」

にじ組（２歳児）では、こどもたちの想像して遊ぶ力を育てたいという思いから、ままごとコーナーでは食べ物の型をした玩具ではなく、丸や三角の形に作ったフェルトやペットボトルの蓋をつなげて作ったものを置くことにしてみました。こどもたちに「これは何に見える？」と問いかけると、緑の丸を見た子が「メロン」と答えたり、ピンクの丸を見た子は「いちごに見える」と話したりしました。

ままごとをしていると丸いフェルトを重ねたものを、弁当箱に入れてＡさんが「はい、食べて」と持ってきました。「何作ったの？」と聞くと「ハンバーガー」と言い、フェルトをハンバーガーに見立てて作ったものでした。「Ａさんが作ったの、すごいね。とってもおいしいよ」とやりとりをしていると、周りの子も「先生、食べて」と作ったごはんを持ってきました。チェーンリングでラーメンを作った子や三角のフェルトでサンドイッチ、お手玉で唐揚げなど、こどもたちからいろいろな料理が出てきました。料理を作る様子を見ていると、ペットボトルの蓋を調味料に見立て、フライパンの中へ振りかける子もいました。

日々、こどもたちと過ごしていると、こどもの思いがけないつぶやきや思いつきに驚かされたり、“なるほど”と感じたりすることがたくさんあります。こどもが１０人いれば１０通りの楽しみ方があるように、こどもが今、何を楽しいと感じて、やってみたいと興味を持っているか、私たち保育者が感じ取って一緒にあそびを楽しめる大人でありたいと思います。

フェルトの三角や丸



ペットボトルの蓋の玩具

にじ組担任　　重利　未佳

つぶやき

1歳児　ゆき組　めだかグループ

ふれあいあそびで『♪ニューメン ソーメン』をしていた時のことです。

この日は友だちに「(一緒に)しよう」と声を掛けていました。「♪ニューメン ソーメン～」とうたに合わせて、友だち同士でくすぐり合って笑顔になりました。

テーマ：夏のあそび

そらぐみ・みかん(5歳児)

「ウォータースライダー」

そらぐみ・いちご(5歳児)

「魚の入れ物に色をつけよう」

ほしぐみ(4歳児)

「色水あそび」

つきぐみ・れんげ(3歳児)

「水鉄砲」

つきぐみ・たんぽぽ(3歳児)

「ビールみたい！」

にじぐみ・きのこ(2歳児)

「汚れても平気だぞ」

にじぐみ・どんぐり(2歳児)

「水のシャワー」

ゆきぐみ・きんぎょ(1歳児)

「水風船を触ってみよう」

ゆきぐみ・めだか(1歳児)

「牛乳パック(コップ)を使って」

はなぐみ(0歳児)

「ウォーターベッド」

みんなで考えよう ～こどもの人権～

第３条　子どもの最善の利益
第１２条　意見表明権
第３１条　休み、遊ぶ権利

全国私立保育園連盟　保育通信　引用

こどもの人権ってなんだろう？とゆっくり考えることはありますか？こどもの権利を保障し、こどもたちがのびのびと過ごせる日々にしていきたいですね。このコーナーを通して、私たち大人が、自分たちの保育や子育てを見直すきっかけになればと思います。

３歳児クラスで「トイレに行こう」と声を掛けると「出ないから大丈夫」という返答が返ってくることがしばしばです。こちらとしてはトイレ行かなくて大丈夫なのかな？…など思うこともよくあります。

ですが、こどもの気持ちになり考えてみるとまた違った視点で考えることが出来ました。

「今は本当に出ないのかな？」や「何か行きたくない理由があるのかな？」などこどもの気持ちをしっかり聞き出していきたいです。

朝倉　満里奈